

## NGS ハードウッドサイディング施工上の注意

### 【施工前にご確認ください】

- ・無塗装でご使用いただけます。塗装してもご利用いただけますが塗料は木材の呼吸を妨げない「浸透性保護塗料」をおすすめします。
- ・天然木製品のため、気候、日照条件、立地条件等により、色落ちなどの経年変化が目立つようになりますので、あらかじめご了承ください。
- ・ご使用前の保管につきましては、直射日光及び雨水のかかる場所を避けて保管してください。

### 【安全にご使用いただくために】

- ・商品を取り扱う際は、トゲやささくれ等によるケガの防止、商品の汚れ防止のため必ず手袋を装着してください。
- ・商品を切断する際は必ず防じんマスクを装着して作業してください。
- ・ハードウッドは堅く重い商品となるため、他の商品を破損する恐れがございます。保管や移動の際には慎重な取り扱いをお願いいたします。

### 【施工上のお願い】

- ① 天然木製品のため、1枚1枚色調、木目が異なります。施工前には必ず仮並べをし、色調をご確認のうえ施工してください。
- ② 立地環境に応じ、クリアランス(隙間)を考慮しながら施工してください。
- ③ 下地について
  - 透湿防水シート(厚さ 0.1mm 以上)を必ず使用してください
  - 水切りを必ず使用してください。基礎などにハードウッドのアクが付着し、基礎などを汚す場合がございます。
  - 横張りの場合
    - ・壁面の最下端を水平に墨出しし、基準線とします。
    - ・基準線から垂直に 455mm の間隔で縦胴縁(18mm×45mm 程度)を取り付けます。
    - ・外装材の左右接合部、開口部周囲、出入隅部分の胴縁は、倍の幅(90mm 程度)を使用してください。
  - 縦張りの場合
    - ・壁面の最下端を水平に墨出しし、基準線とします。
    - ・基準線から平行に 455mm の間隔で横胴縁(18mm×45mm 程度)を取り付けます。
    - ・外装材の左右接合部、開口部周囲。出入隅部分の胴縁は、倍の幅(90mm 程度)を使用してください。
  - 胴縁の固定は長さ 50mm 以上の平頭スクリュー釘などを使用してください。
  - 胴縁は乾燥したものを使用してください。反りや割れ、突き上げの原因となります。

④ 下地への固定

□ビスは板厚 2 倍程度の長さのものを使用してください。

□ビスは脳天打ちとしてください。

□ビスを打つ位置は約 910mm ピッチとなります。また約 455mm ピッチでオス実部に斜めに釘打ちを施してください。

□ビスを打つ前に皿取りの下穴を開けて施工してください。

⑤ 天然木は現場の湿度の影響を受け伸縮します。伸縮率は材質や木材の個体それぞれにおいても一定ではございません。そのため施工時には必ず墨出しを行い、上下左右のバランスを確認しながら施工してください。

⑥ 看板やエアコンの室外機等重量物を後から取り付ける場合は外装材に直接固定することは避けて必ず下地に取り付けてください。

施工図

